

# 九州高等学校ゴルフ選手権新人戦大会

開催日 平成28年11月1日(火)  
開催コース グラントチャンピオンゴルフクラブ

## 競技の条件

- 1、ゴルフ規則  
日本ゴルフ協会規則及びこの競技のローカルルールを適用する。
- 2、競技委員会の裁定  
競技委員会は協議の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 3、使用球の規格  
『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(B)1b』を適用する。
- 4、使用クラブの規格  
『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(B)1a』を適用する。
- 5、競技の終了時点  
本競技は、競技委員会の作成した順位表が掲示された時点をもって終了したものとする。
- 6、ホールとホールの間での練習禁止  
『ゴルフ規則付I(B)5b』を適用する。
- 7、プレーの中断と再開
  - (1) プレーの中断(落雷等の危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b.c.dに従って処置。
  - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいた場合は、各競技者は委員会よりプレーの再開の指示が出る迄プレー再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。委員会よりプレーの再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかった時は、ゴルフ規則33-7に決められているような罰を免除する正当な事情がなければその競技者は**競技失格**とする。 **この条件の違反の罰は競技失格** (ゴルフ規則6-8b注)
  - (3) プレーの中断と再開の合図について  
雷が発生する恐れがある場合は、まず事前に注意としてコース内にアナウンスをする。  
通常のプレーの中断：短いサイレンを繰り返して通報する。又は、本部より競技委員(代理可)を通じて、競技者に連絡する。険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。  
プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
- 8、正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付I(B)8移動』を適用する。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭又は、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラル・ウォーター・ハザードは赤杭又は赤線を持ってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 樹木保護の為の巻物施設(巻網等)は、コースと不可分の部分とする。

## 注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある場合はスターティングホールのティグラウンド付近にて、掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場に於いては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人30球とする。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けない様注意すること。プレーの進行を不当に遅らせた場合は、ペナルティを課す。
4. 9ホール終了後、プレーを遅らせなければクラブハウスに立ち入ることができる。
5. スタートの呼び出しは一切行わないので、スタート時間10分前までにはスターティングホール付近で待機すること。
6. 競技前日の練習は、アウト・インともスタートを14時で打ち切る。